

第14回

早稲田 矯正保護展

平成21年11月5日 於 早稲田大学



▲学生発表



▲PISE(性格検査)



刑務所作業製品の展示▶

第一四回早稲田矯正保護展(早稲田大学法学部石川正興ゼミ、同大学第一文学部藤野京子ゼミ、同大学法学部小西暁和ゼミ、同大学広域BBS会、同大学法学部公認サークル犯罪学研究会、更生保護法人更新会及び保護司稲門会主催、新宿区及び財団法人矯正協会後援)が、平成二十一年十一月、早稲田大学にて開催された。

同展は、ペペのスペシャルライブ、学生発表「受刑者の就労支援について」及び「高齢犯罪者の処遇について」の三部構成であった。学生発表は、高齢犯罪者が将来社会復帰することになる社会を見据え、近年の経済問題による就労の厳しさ等に触れながら、(一)矯正・保護段階における処遇がどのように機能しているか、(二)彼らが社会で安定して生活していくために、福祉はどのように機能しているのか、(三)矯正・保護と福祉をつなぐ接点はどこにあるのか、という三点に重点を置いた研究であった。

財団法人矯正協会においては、刑務所作業製品の展示及びPISEの実施・普及について協力した。